

1-2 国土の気候と地形の特色  
日本のさまざまな気候

P22~P23

名前

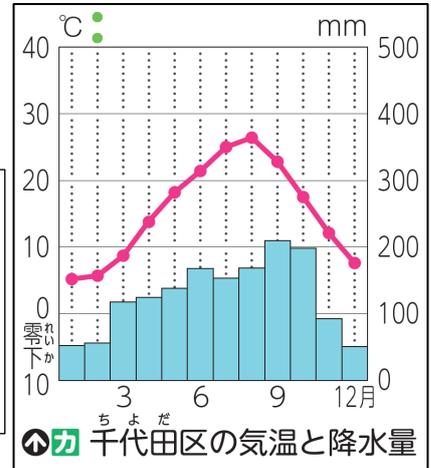
5年 組 番

①【ねらい】日本の気候の特色を気温と降水量のグラフから考える。

②【基本】題を読もう。

- ・気温のグラフを指さそう。
- ・降水量のグラフを指さそう。

左の縦軸は ( 折れ線 ) グラフの ( 気温 ) を、  
右の縦軸は ( 棒 ) グラフの ( 降水量 ) を、  
横軸は ( 月 ) を表している。



③【ポイント】千代田区のグラフを読み取ろう。

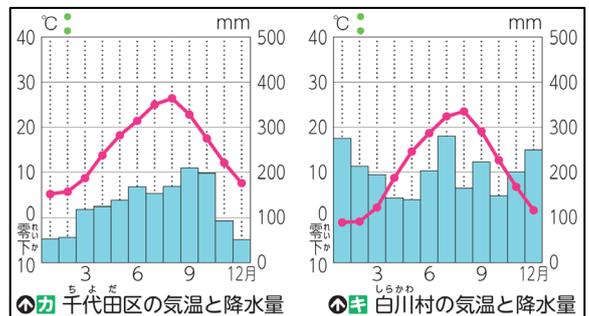
暑い月と寒い月の気温差は？ 降水量の多い月と少ない月は？ その他

- ・ 8月は30°C近く、1月は5°Cぐらいで、気温差は20°C以上ある。
- ・ 9月と10月は降水量が多い。1月、2月、12月は降水量が少ない。
- ・ 気温が高いときには降水量が多く、低いときには降水量が少ない。

❗ ④千代田区の降水量の多い月について、理由を教科書から見つけよう。

⑤2つのグラフを比べて、気づいたことを書こう。

- ・ 気温の変化は似ている。
- ・ 白川村の方が冬の気温が低い。
- ・ 白川村は全体的に降水量が多い。
- ・ 冬の降水量が違う。千代田区は少なく、白川村は多い。



❗ ⑥白川村はなぜ、そのような特色なのか、教科書から理由を見つけよう。

⑦他の市のグラフも分担して読み取り、理由を考えよう。

⑧日本の気候の特色をノートにまとめよう。